施工ガイド

■金具の取付け

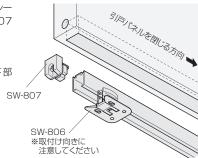
1.下部レールの取付け

①レール芯の所定位置に φ5.5の貫通穴をあけます。 (2ヶ所)



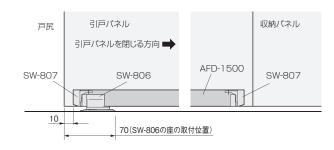
②SW-806を右図の方向でレー ルに挿入し、両端にSW-807 を差込みます。

③レールを引戸パネルの下部 加工溝に取付けます。



2.下部ガイドの取付け

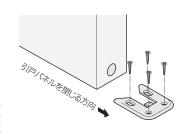
- ①収納パネルと引戸パネルで間仕切った状態にし、下部レール内のSW-806 を戸尻端部まで移動させます。
- ②下図を参考に、引戸パネルの戸尻から70mmの位置に、SW-806の座を取付けられるように、取付け位置を確認します。



③引戸パネルを開けた状態に して、SW-806の座をガイ ドから外し、添付ねじで床に 取付けます。

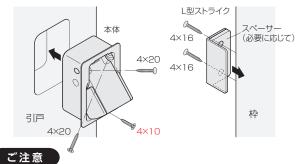
ご注意

取付ねじをインパクトドライバー などで強く締めすぎると、座が変形してSW-806のガイドが嵌合できなくなります。



3.セーフティーストッパーロングの取付け

①本体をパネルの加工部に、L型ストライクを枠に取付けます。



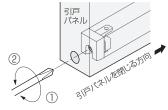
ねじを取付ける際、先端が太いドライバーを使用すると、金具を傷つけるおそれがあります。先端が細いドライバーを使用し、事前に金具を傷つけないことを確認した上で、取付けてください。4×10ねじを取付ける際、締め込みすぎると反対側の表面材がふくれるおそれがあります。

■表記訂正(25/07/01)

■SW-807の調整

●下部ガイドが装着されない場合 引戸パネルの木口から①の方向に ドライバーで調整をしてください。

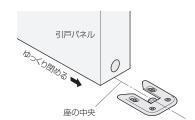
●引戸パネルを閉めた際に収納 パネルとの間に隙間が生じる場合 ②の方向に調整をしてください。



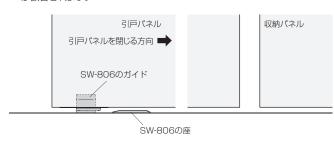
■引戸パネルの操作方法

●フロアを間仕切る場合

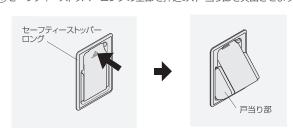
- ①全てのパネルを収納部から 引き出し、間仕切ります。
- ②引戸パネルをSW-806の 座の中心位置を通過するように、ゆっくり閉じます。



③引戸パネルが閉まりきって収納パネルにあたると同時に、SW-806の座にガイドが嵌合されます。



4セーフティーストッパーロングの上部を押込み、戸当り部を突出させます。



●引戸パネルを収納する場合

①セーフティーストッパーロングの下部を押込み、戸当り部を収納します。



②引戸パネルを開ききると、SW-806のガイドが座から外れて、引戸パネルを収納できます。

開き戸 金具

> 引戸 金具

1

2 上紀

引戸金具 3

AFD

HR SD

連動原

オプション

引戸錠

4

移動切金具 5

室内用アルミ建具

6 折戸 金具

7 取手·

引手

8 スライド T番

> 9 ほかしール ワイヤー いスケット

10 収納· 吊金具

11 その他の 家国全物

家具金物

物干金具· 諸金具

13

設計 施工 ガイド

会社案内